

名前：

今、世界は巨大なひとつの新しい世界をも、といた。それはインターネットとよばれるじょうほうの海だ。インターネット（以下ネット）には今まで新聞と雑誌にあった内容があるから前から新聞と雑誌を読まなくてもいいという人がいる。でも本当にそうなのか。もちろんネットは新聞と雑誌のぎょうががある。でもネットにも問題は持っている。一般的にネットのサイトは新聞と雑誌と比べて、サイトは小さい。だから、例えば、サイトが読者にサビースた内容をしていはいない。巨大なサイトが一時的な内容をも、という人たちはいやをして、そればかり見せるんだ。大きな問題がある。——、大形サイトと小さいサイトが手をにぎ、これにしたら読者たちはほかのじょうほうをえることができないので、それを信じるしかない。

新聞と雑誌は、小さいの大きいえいえきをも、という。新聞と雑誌をつくる人をはじめ

本やの人、かみをつくる人などいふ人なし。くぎょうが、と新聞と雑誌がなくなるとこまる人が大くなる。これはわれわれの家庭に、えいきょうをあてし、かいいに巨大なものになるとうだ。ネットが

今は新聞と雑誌がともにいる時代だ。その中で、ひとつが大きくなったとしてもえいきょうが、いさくなくなったものが、ふつうないとは言えない。ネットと新聞と雑誌が、あたがいにぎょうりよくして読みかたにも、とも良いじょうほうと内容を、えいきょうするの、が今からあまを道ではないかと思う。それが私みたいな読者には、いちばんいいと思う。